

「天空の城」♡恋人の聖地に

朝来市和田山町竹田の国史跡・竹田城跡が、NPO法人地域活性化支援センター(静岡市)から「恋人の聖地」に認定された。雲海に石垣が浮かぶように見える「天空の城」が、ロマンチックなムードをかき立てると評価された。申請した市商工会は、縁結びのイベントや愛を誓う商品の販売などを行い、若者をまちに呼び込む。

(和田山通信部 高田寛)

恋人の聖地は、センターが少子化対策と地域活性化を狙い、2006年から進めているプロジェクト。全国の観光地の中からプロポーズにふさわしい場所を聖地に認定する。市商工会は、「日本のマチユビチュ」と呼ばれ観光客が急増した竹田城跡に、若いカップルも多く訪れるようになったことに着目。婚活支援にも力を入れていることから、「デートスポットや縁結びの場としても、さらに多くの人に来てもらえるようになれば

市商工会に届いた認定の銘板(朝来市和田山町和田山の市商工会で)



NPOが認定「若者まちに呼び込め」

は」との期待を込めて、1月に申請した。

審査では、ファッションデザイナーの桂由美さんやタレントの早見優さんら選定委員から「魅力的な場所」と高く評価されたといい、4月に認定を受けた。近く聖地の銘板を城跡と山麓に設置する。

聖地には竹田城跡を含めて全国で11か所が選ばれており、県内では新温泉町の浜坂県民サンビーチや、神戸市の神戸ハーバーランドなどが認定されている。

これまでに選ばれた地域では、ラブストーリーにちなんだキャラクターや歌の募集、コンテストの開催など多彩な取り組みを繰り返している。市商工会も市や観光協会、産学連携をしている大学と協力して聖地をアピールする構えだ。

「天空のウエディング」「ラブソングコンサート」「婚礼家具作り体験」などの構想もあり、市商工会の石田敏弘・経営支援課長は「知恵を絞って様々なアイデアを実現したい」と意気込んでいる。